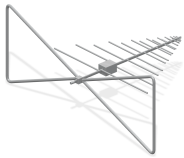
30 MHz–2 GHz 対数周期ダイポールアレイアンテナ



LCLPDA-30-2000-5は対数周期ダイポールアレイと直線偏波で30–2000 MHzをカバーします。アンテナ利得は最低5 dBiです。資料の代表VSWR ≤2.0を代表しきい値として保持し、保証最大値にはしません。最大入力電力50 Wで、動作デューティ条件は未規定です。

RF端子は50 ΩのNメスです。記載外形は長さ × 幅 × 高さ≤1000 × 1490 × 620 mm、質量≤3.6 kg。原外形図は機械計画に使えますが、ビーム幅、放射パターン、環境定格は未提供です。想定するEMC測定構成には適用される校正・適格性評価が別途必要です。

電気仕様

項目	値	単位
周波数範囲	30–2000	MHz
VSWR [1]	≤2.0	-
アンテナ利得	≥5	dBi
偏波	直線偏波	-
最大入力電力 [2]	50	W

[1] 資料は代表VSWR ≤2.0と記載。 保証最大値ではありません。 代表: 2.

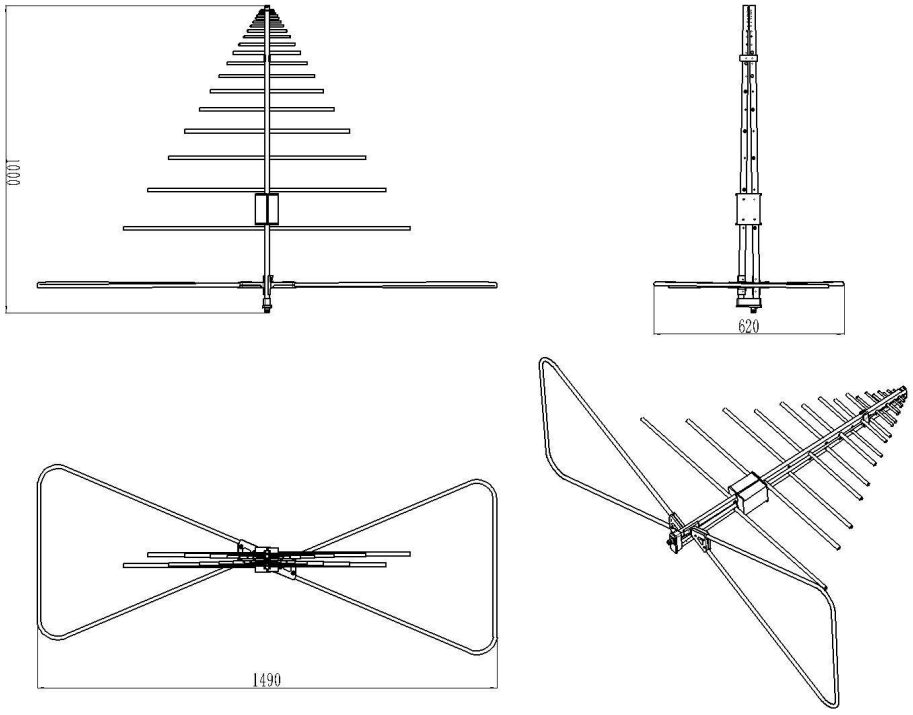
[2] 最大入力電力は記載されていますが、CW/パルス動作条件や電力適格性試験の完了は未規定です。 最大: 50 W.

インターフェースと端子

インターフェース	仕様	単位
RFコネクタ	Nメス	-
インピーダンス	50	Ω

機械仕様

項目	値	単位
寸法（長さ × 幅 × 高さ）	≤1000 × 1490 × 620	mm
質量	≤3.6	kg



文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。